

ひびき



25周年記念樹 桜

いつもの風景に趣が出ていませんか

日頃から当法人に多大なるご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症発生により、長期にわたる面会原則中止等ご家族等関係者皆様には、大変な不安をお掛け致しました。誠に申し訳ありません。新型コロナウイルスも五月には季節性インフルエンザと同業五類に移行される予定ですが、私共高齢者施設にとりましては、感染症対応が変わるのではなく、引き続き感染対策強化を心掛けて参ります。

さて、令和五年度を迎え響会は二十五歳となりました。これまで響会とご縁あた方々に支えられ、ここまで事業継続することが出来ましたことに、改めて深く感謝申し上げます。

響会開設以来、法人の理念である「安心」と「暖かさ」の実現を胸に、社会貢献ができる法人を目指し、特に「地域情報 大切に耳を傾け、地域の皆様が必要とするサービスが継続できる組織を目指しています。響会各部門が部門間「壁を越えて協働すること」を基本として、響会とご縁あた方々と、お互いが「安心」と「暖かさ」を感じることが出来るように、相手立場に立ち「支援を心掛け、そして職員一人一人の温もりが結集され、地域が「安心感」と「太陽が降り注ぐ暖かい且となるように」事業を展開して参ります。

今後とも皆様方のご指導とご協力のほど、よろしくお願申し上げます。

令和 五年 四月



新館リビングからの桜
今年も満開です

令和五年度(新年度)のご挨拶

施設長 杉原憲彦

響会広報誌

第77号

令和5年4月
(年4回発行)

社会福祉法人 響会

今回、広報紙ひびき 77号では、25周年特別号として、
ここから4ページはANNIVERSARYバージョンです。
是非、ご覧下さい！



理事長 小林 信正

「たゆまぬ努力を惜しまず」

社会福祉法人響会は、平成10年4月に創立、本年で創立25周年を迎えました。この記念すべき年に理事長という要職にあり、一層身の引き締まる想いがあります。

現在、新型コロナウイルス感染症の流行で、法人でも発生を押しやるべく最大の努力を傾注していますが、一日も早く終息することを願うものです。

さて、響会は、当時介護サービスを営む福原敏雄・ミサエ夫妻が、住み慣れた地域で安心して生活を継続していくための居住空間が必要であると考え、法人の理念「安心と暖かさ」の提供を軸に「社会貢献」ができる法人を目指し、強い思いで設立されました。

平成10年4月に特別養護老人ホーム好日苑の事業を開始、平成17年4月にユニット型特養を増設、大田区から地域包括支援センター6か所の受託をするなど、事業拡大をしていくなか、看取り介護を通じて、改めて「日々平凡ながらも穏やかに過ごすことの大切さ」に気付かされました。まさに、『日々是好日であり、いつ如何なるときでも落ち着くところがあればそれが幸せの地』である。特別養護老人ホーム好日苑の由来である事に尽きます。

今後も区民の方々が必要とするサービスができる法人を目指し、今日まで沢山の方々のご縁を心から感謝すると共に、今後も「ご縁」を大切に、「人」を財産とし、安定経営、利用者満足・職員満足の強化を図り、「安心と暖かさ」の提供、「日々是好日」を実現できる法人を目指して、利用者の皆様と地域住民の「生活と命を守る」ために、職員が一体となり、地域で支えあう日常が実現化できる法人として事業を展開してまいります。

これまで長きにわたり、地域の皆様をはじめ、歴代役員の皆様、職員の皆様など、歳多の関係者のたゆまぬご努力があり、お陰様で今日を迎えることが出来ました。深甚なる敬意を表します。

今後とも、たゆまぬ努力を惜しむことなく、精進してまいりますので、ご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げ、理事長の挨拶とさせていただきます。



平成9年8月23日撮影



平成9年10月30日撮影

沿革 & その年の出来事

平成 10 年 3 月	社会福祉法人響会設立
4 月	特別養護老人ホーム好日苑開設
平成 10 年 2 月 長野オリンピック開催	大田区上池台高齢者在宅サービスセンター運営受託 大田区在宅介護支援センター上池台運営受託
平成 11 年 2 月	東京都ホームヘルパー2 級養成講座事業開始
平成 12 年 4 月	介護保険事業開始 特別養護老人ホーム好日苑 好日苑短期入所生活介護 上池台高齢者在宅サービスセンター 上池台指定訪問介護事業所 在宅介護支援センター上池台 大田区シルバーステイ事業及び生きがい通所事業運営受託 居宅介護支援事業所 芝
平成 12 年 6 月 三宅島噴火	
5 月	港区立芝高齢者在宅サービスセンター運営受託 港区立芝在宅介護支援センター運営受託
平成 14 年 8 月	大田区在宅介護支援センターおんたけ山運営受託 大田区在宅介護支援センターおんたけ山居宅介護支援事業開始
平成 17 年 4 月	特別養護老人ホーム好日苑 新館開設（全室個室ユニットケア）
平成 18 年 3 月	港区立芝高齢者在宅サービスセンター運営受託終了 港区立芝在宅支援センター運営受託終了 居宅介護支援事業所 芝 事業廃止
4 月	大田区地域包括支援センター上池台運営受託 大田区地域包括支援センターおんたけ山運営受託 事業所名変更 好日苑ケアプランセンター上池台(旧：在宅介護支援センター上池台) 好日苑ヘルパーステーション上池台(旧：上池台指定訪問介護事業所)
平成 23 年 3 月 東日本大震災	
平成 27 年 4 月 消費税 5→8%へ引き上げ	
平成 28 年 4 月 熊本地震発生	大田区シニアステーション事業(嶺町地区)運営受託 大田区地域包括支援センター嶺町(旧：おんたけ山) シニアステーション東嶺町(旧：いこいの家)
平成 30 年 7 月	大田区地域包括支援センター六郷運営受託 大田区地域包括支援センター西六郷運営受託
令和 2 年 4 月	大田区地域包括支援センター馬込運営受託 シニアステーション馬込運営受託 大田区地域包括支援センター南馬込運営受託 シニアステーション南馬込運営受託 大田区地域包括支援センター上池台運営受託 大田区地域包括支援センターおんたけ山運営受託 事業所名変更 好日苑デイサービスセンター(旧：上池台高齢者在宅サービスセンター) 好日苑ケアプランセンター(旧：好日苑ケアプランセンター上池台) 好日苑ヘルパーステーション(旧：好日苑ヘルパーステーション上池台)



平成 23 年 5 月
東京スカイツリー開業



令和2年1月
新型コロナウイルス国内初確認

令和2年4月
緊急事態宣言発令

令和 3 年 7 月(2021 年)
東京オリンピック 2020 開催



響会創立 25th ANNIVERSARY 企画

永年勤続者表彰

永年勤続表彰規定を設置し、5年、10年、20年、30年、40年を迎える職員に対して、表彰とともにお祝い金を贈呈させていただくこととなりました。今回は65名の職員を表彰しています。
ちなみに、開設当初からの勤続職員は5名です。



20年表彰 12名



10年表彰 30名



5年表彰 23名



響会職員統一ユニフォーム

25周年記念として、統一した職員ユニフォームを作成することになりました。令和5年6月1日より新ユニフォームお披露目予定です。



25周年ノベルティー

お世話になった皆さまへ、ささやかですが、スマートフォンスタンドになるバッグハンガーをご用意いたしました。
日常使えますので、是非、お使いいただけると嬉しいです！



LED化

令和3年度に好日苑内全てをLDEへ変更しました。



桜植樹

25周年記念として、正面玄関花壇に桜を植樹しました。



お花見にはまだまだ時間がかかりそうですが、満開の桜が咲きますように！！



今後の予定

- 本館内装(床・壁) 令和5年度実施予定
- 外壁工事 令和6年度実施予定
- 厨房リニューアル 令和7年度実施予定

響会はたくさんの方に支えられ、25周年を迎えることができました。
長きにわたり好日苑デイサービスセンターでボランティアを下さっている
下里なるみ様から、今回ご祝辞をいただきましたので、ご紹介いたします。

「好日苑」創立25周年に寄せて

下里なるみ

好日苑の創立25周年を心よりお慶び
申し上げます。25年の間には、喜びやご
苦労も多々あったことと存じますが、好
日苑に携われました全ての皆様には感謝と
拍手をお送りしたいと思います。

私の父は100歳で亡くなり、デイサービ
スなどで大変お世話になりましたので、
父の死後、私にできることがあれば…と
思い、音楽療法的なことをさせていた
いております。皆さまに元氣になっ
ていただきたいという気持ちで始めたので
すが、今では私の方が皆様から元氣をい
たっていることを実感し、大変有難いこ
とと思っております。

これから皆さまとご一緒に楽しく活
動を続けていきたいと存じます。好日苑
の益々のご発展を祈念申し上げます。



下里先生は幼少期から音楽(ピアノ)が大
好きで、ご親族の影響・勧めもあって、小
学校の音楽教師になられたそうです。
そんな下里先生に、
今回インタビューさせて
いただきました！



Q：先生にとっての音楽(音楽療法)とは

A：小学校教師になった後、音楽療法の学会に10年間在籍
していました。

親族の介護に携わり、これからどう過ごしていくかを考
えていく際、お互いが心を通わせたものは、大好きな音楽
でした。技術ではなく、音楽によって心を通わすことがで
ければ、様々な壁を越えられる。音楽の力というのでしょ
うか。これが私自身が考える音楽療法と思っています。

Q：響会との出会いを教えてください

A：平成19年に人生の岐路に立った時、何か音楽を通じてできるこ
はないか…、介護と音楽の経験を活かせる環境はないか…と、考
えていました。私の自宅近くに介護施設があり、そちらで何かでき
ればと、見学させていただきましたが、ピアノがなくて。その後、響
会の音楽療法ボランティア募集を見て見学させていただきました。響
会はピアノがあって(笑)。ボランティアをさせていただくにあたり決
め手はピアノでした。これが響会とのご縁の始まりです。



Q：本当に長くボランティア活動をされていますよね。

長く続ける秘訣というか、ボランティア活動の原動力があれば教えてください。

A：海外赴任で一時活動を休止する期間もありましたが、様々な方々との出会いや
関係を維持していきたいという気持ちが強くあり、帰国後もボランティアを続け
させていただいています。私は、音楽の力を皆さんと共有したいです。その中で
音楽(療法)をやっていて良かったと思う気持ちが感じられた時は、なんとも言
えない温かい気持ちになります。でも、やっぱり何よりも音楽が大好きで楽しいこ
とが、長く続けられた原動力なのかなと思います。

下里先生
ありがとうございました。
これからも
よろしくお願いします。



社会福祉法人 響会

ひびきかい 響会からのお知らせ



日常生活の当たり前に「問い」を立て、
その上でSDGs17のゴールのつながりを、
法人として考え行動する

令和5年度事業計画第6次中期経営計画より抜粋

新しい風が吹いています

令和5年度新入職員は、介護、看護、栄養士と、職種は様々ですが、みんなで一緒に進んでまいります。

令和5年度新入職員



辞令交付



ありがとうございました

広報紙ひびき76号にてお知らせいたしました令和4年度ボランティア懇親会は、コロナ感染状況を鑑み、残念ながら開催することが叶いませんでしたが、ボランティアの皆様への日ごろの感謝の気持ちを込め、各部署より感謝状と25周年記念ノベルティーをお渡ししています。



第二期おおた介護予防応援事業「優秀チーム表彰式」



小学校PTA活動のベルマーク運動に協力しています。(玄関ホールに回収BOX設置)

センサー付き低床ベッド& 自動体位返還機能付きエアマットレス(利楽Flow)導入



好日苑では、東京都次世代介護機器導入促進支援事業を使い、見守りセンサー付き低床ベッドを本館25台、新館30台及び、自動体位変換機能付きエアマットレスを本館10台、新館10台納品しました。ベッドに関しては2010年以前の製品を全て交換しています。

【 令和5年度 事業計画 (抜粋) 】

Peaceful Life 体系図 (好日苑の特長)

穏やかな看取り介護【 Peaceful Care 】(好日苑造語)

- ・看取り期における本人の意思を尊重したケアの充実
- ・顧みる看取り介護(グリーンケア)の考え方と共有

次世代介護の実践【 Next Generation Care Team 】

- ・ノーフティングケアのスタンダード化
- ・機能訓練の実践と評価
- ・介護ロボット導入の課題抽出と評価

認知症ケア【DementiaCare】

- ・認知症ケアの理解
- ・認知症実践者及び認知症実践リーダー研修受講者の輩出

Peaceful Life 【穏やかな暮らし】

スマート化

【5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)の徹底】

Pre ahead care

先手のケア

職員育成システム
【6つの風船】



(親子でお花見中)
特別養護老人ホーム 好日苑



自衛消防訓練に参加しました

田園調布消防署での自衛消防訓練に参加しました。コロナ禍においての新しい形の消防訓練が行われ、響会として3名、好日苑からは2名が参加しています。

訓練内容

- ◎初期消火訓練(消化器の取り扱い)
- ◎避難訓練(「ネット」で自衛消防訓練)についての解説)
- ◎通報訓練

参加者からの声

- ・参加することで危機感も感じ、心構えをすることができた
- ・いざという時の備えになった
- ・参加したことを正確に伝えていきたい

私たち排泄マスターです!

委員会で1年間排泄について学び、講師のユニ・チャームより「排泄マイスター」の称号を頂きました

バッジ授与の委員会メンバー



【 令和5年度在宅部門 事業計画 (抜粋) 】

基本目標1

「利用者」

暖かさを感じる ケアシステム
(利用者の心を共有する)

基本目標2

「職員」

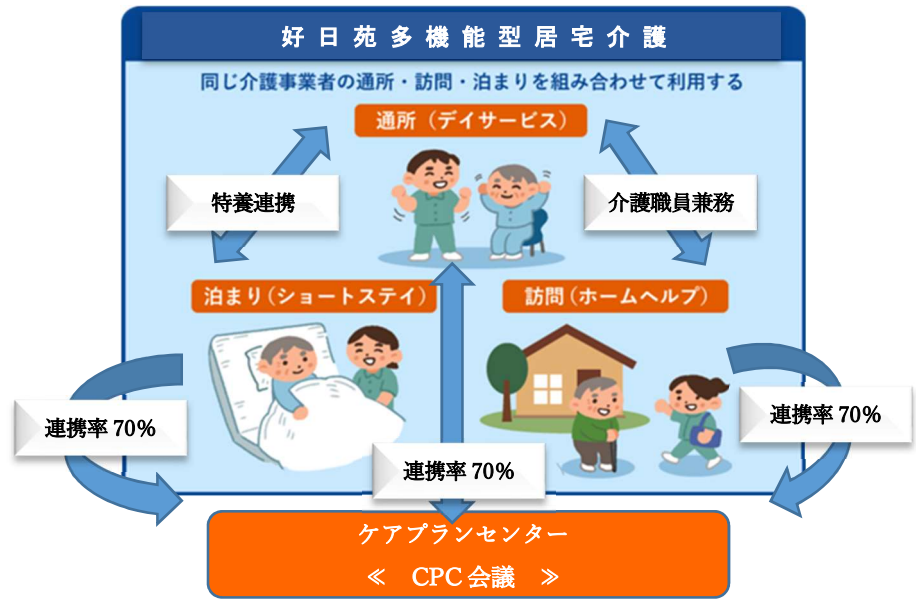
働きやすい職場環境
(人が人を育てる)
(熱意と実行力のある人材の育成)

基本目標3

「経営」

利用者が安心できる経営基盤
(法令順守) (健全経営)
(経営安定) (地域に貢献)

在宅と特養が連携し、好日苑多機能型居宅介護を以下のとおり体現していきます。



利用者本位の視点で提供されるサービスは、施設への通い(デイサービス)を中心とした宿泊(ショートステイ)や訪問(ヘルパーステーション)です。例えば通いであれば、利用者様は定期的に施設へ出向き、日常生活の支援や機能訓練などを受けます。また介護者の体調不良や数日の外泊などが発生する場合は、数日間施設に宿泊することも可能です。ケアプランセンターの介護支援専門員が利用者様の立場に立った居宅サービス計画を作成し、必要に応じて「通い」「宿泊」「訪問」のサービスを組み合わせて利用することで、在宅かつ住み慣れた地域で生活が継続できます。さらに、馴染みのスタッフからサービスが受けられ、環境の変化もなく安心感が得られます。

検討基盤

「報告」・「連絡」・「相談」・「提案」 ↔ 「命令」・「援助」・「解決」
 << 「響会方程式」から「ひびき協働社会」を目指す >>

SDGs : 日常生活の当たり前に「問い」を立て、その上でSDGs17のゴールのつながりを、法人として考え行動する。

《在宅部門会議》

会議	目的
在宅(HLP)会議	在宅部門の役職対象者(副主任以上)にて構成され、各在宅サービスの月次の利用状況の情報共有と課題分析・改善を目的とし、月1回経営会議開催日にKTKK会議と連動して開催する。
好日苑多機能型居宅介護会議(KTKK会議)	好日苑多機能型居宅介護(KTKK)の実現に向けた利用者様情報や、サービス提供上の調整・留意事項の伝達等を通じて、目標達成することを目的として開催。(隔週・週1回)
好日苑多機能型居宅介護の実現に向けた検討会議(※ケアプランセンター会議と連動)	ケアプランセンター会議の場を活用し、好日苑多機能型居宅介護の実現に向けた利用者様情報やサービス提供上の調整・留意事項の伝達等を目的として開催する。(定期・週1回)

《在宅部門共通研修計画》

非常災害時・福祉避難所開設模擬訓練	災害対策の基礎知識の習得と避難訓練の実施(原則各月)。また、行政区から福祉避難所開設要請時に備えたマニュアルの周知と模擬訓練実施。(年1回以上)
BCP実践研修(在宅3事業合同)	自然災害および感染症が発生した場合において迅速に行動ができるよう、BCPの具体的内容(平常時・緊急時の対応)の共有を行い、各々の事業所がサービスを継続させるための事業所内での役割分担の確認・実践するケアの演習などを行う。(年1回以上)

(6)好日苑デイサービス≫ 第6次中期経営計画を踏まえた令和5年度事業計画の重点施策

利用者	① さらなる送迎エリア拡大と送迎体制一本化 ② 機能訓練加算算定維持、口腔・栄養関連新規加算取得 ③ Wincareの有効活用(電子記録の共有)
職員	① 多機能型職員配置と短時間介護職員検討 ② 認知症介護実践者研修・認知症介護実践リーダー研修 ③ 認知症ケア関連加算維持・新規算定
経営	① 居宅連携率50%/年 ≫デイ稼働率90.0% (SS連携含む)

SDGs(持続可能な開発目標・2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す)への取り組み
法人全体ならびに事業所としては「節水」「産業と技術革新の基盤」「温室効果ガスの削減」「コピー用紙の削減」に取り組みます



(WBC観戦中)

好日苑
デイサービスセンター

ポッチャ始めました!

レクリエーションの時間で定期的 to開催します



新しい職員をご紹介します



看護師の木村絵梨です。趣味は料理です。甘いものが大好きです。看護職員として皆さまの健康を支えられるよう、頑張ります!

ドライバーの、乗附(ノリツケ)敏一です。趣味はゴルフです。今は打ちっぱなしによく行きます。皆様を安全に送迎できるよう、早く道を覚えよう!

(8)好日苑ケアプランセンター≫ 第6次中期経営計画を踏まえた令和5年度事業計画の重点施策

利用者	① 好日苑多機能型居宅介護としてのCPC会議の充実 ② 医療機関との連携(積極的なプラン受入れ)
職員	① エリア内事業者連絡会等での講師・ファシリテーター派遣 ② 特定事業所加算I算定(介護支援専門員5名体制) ③ 好日苑多機能型居宅介護のプラットフォーム実践のための先手のアセスメントと舵取り
経営	① 居宅連携率70%/年 ≫デイサービス・ヘルプサービス・ショートステイ ② 介護支援専門員1名35件/月・月間CP請求数175件(※CM5名体制の場合)

SDGs(持続可能な開発目標・2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す)への取り組み
法人全体ならびに事業所としては「つかう責任(マイボトル持参)」「コピー用紙の削減」に取り組みます



好日苑
ケアプランセンター

(7)好日苑ヘルパーST≫ 第6次中期経営計画を踏まえた令和5年度事業計画の重点施策

利用者	① Wincareの有効活用(電子記録の共有) ② ターミナルケース等常派遣(2時間ルールの弾力化を踏まえた柔軟な訪問)
職員	① 土日勤務形態の開始に伴う派遣時間枠拡充 ② 認知症介護実践リーダー研修受講・有資格者1名以上配置
経営	① 居宅連携率60%/年 ≫提責2名130時間+兼務1名45時間+非常勤1名80時間+登録120時間 ② 定期巡回サービス(一部業務委託)との連携 ③ 認知症専門ケア加算新規算定(認知症高齢者日常生活自立度Ⅲa以上:50%)

SDGs(持続可能な開発目標・2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す)への取り組み
法人全体ならびに事業所としては「節水」「コピー用紙の削減」に取り組みます



好日苑
ヘルパーステーション

支援センター



- ・六郷
- ・西六郷
- ・上池台
- ・嶺町 / シニアステーション東嶺町
- ・馬込 / シニアステーション馬込
- ・南馬込 / シニアステーション南馬込



六郷といえば

とんび風

② 認知症サポーターステップアップ研修



認知症サポーター養成講座で学んだことを土台に、実践の場で必要となる認知症に関する知識、認知症の人と身近に交流し、必要に応じて手助けするための対応スキル等を修得することを目指す研修です。

認知症のことを理解してもらう土壌作りのため、令和4年度は蒲田地域の民生委員向けに認知症地域支援推進委員が中心となって研修を開催しました。

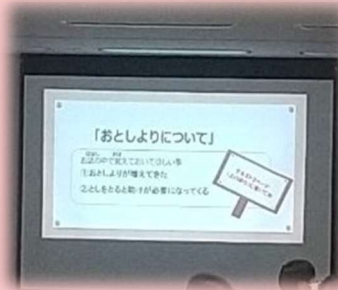
オレンジの目指す姿

じゃない

ありがとうの

うまち 蒲田

④ 夏の小学生向け認知症講座

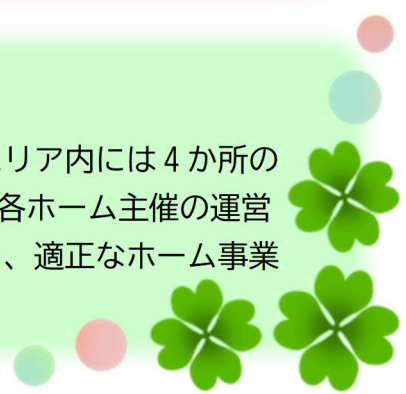


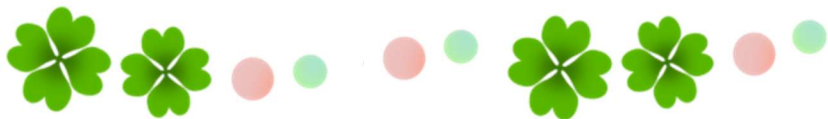
蒲田管内7つの地域包括支援センターにいる認知症地域支援推進員を中心に企画、開催しました。

当日は16名の小学生と、来～る大田区大使5名が参加しました。夏休みの自由研究にもなる、包括作の「認知症ってなあに」のテキストを使って講義を行い、後半はレビー小体型認知症で元蒲田図書館館長の三橋さんに来ていただき、病気の影響で見える幻視の話をしていただきました。参加された方に大好評でした。

⑥ グループホームの運営推進会議に出席

認知症高齢者が少人数で共同生活をする住宅がグループホームです。六郷エリア内には4か所のグループホームがあり、地域包括支援センターは、2か月に1回開催される各ホーム主催の運営推進会議に出席しています。そして、地域住民との交流の促進に協力したり、適正なホーム事業運営への助言を行っています。





今回は六郷地区の様子をご紹介させていただきます。

地域包括支援センター六郷/地域包括支援センター西六郷



①認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組んでいます。

【六郷地区開催実績】

- 一般区民向け3回
 - 令和4年6月：プラウドシティ集会室
 - 令和5年2月：Webex オンライン
 - 令和5年3月：六郷地域力推進センター
- 自治会向け1回
 - 令和4年10月；南六郷二丁目団地自治会
- 民生委員向け1回
 - 令和4年10月：六郷地域力推進センター



蒲田地区チーム

ひとり

おせっかいと

輪で寄り添

③認知症カフェ

- 笑顔の会(包括六郷) 「笑顔の会」は、もの忘れのある方、月1回 体操、手話、介護をしているご家族の方、地域の脳トレ、月替わり企画 方々が気軽に集まって楽しく過ごす会です。もの忘れや介護のことを話しあったり、一緒にプログラムに参加しながら参加者同士の交流を持つことのできる場です。



皆さんで仲間になりましょう！
ご参加お待ちしております！！

- ぷらっとカフェ(包括西六郷)

月1回 体操、栄養、お口の健康講話、折り紙、なぞなぞ等、月替わり企画



「ぷらっとカフェ」は、もの忘れのある方もない方も、地域の方々が気軽に集まって楽しく過ごす場です。もの忘れや認知症のことを学んだり、体や指先、頭を使って、脳をイキイキさせて、参加者と楽しむ場です。ご参加お待ちしております！！

⑤認知症検診

大田区では年度内に70歳・75歳になる方に大田区もの忘れ検診の受診券をお送りしています。認知症は早期に発見し適切な対応をすることで、進行を遅らせる効果が期待できます。地域包括による訪問に同意を頂いた方に対して、相談・助言を行い個別に支援を行っています。

私もいつか...

特別養護老人ホーム 好日苑 森 由美香

(2022年4月入職)



福祉の道に進んだきっかけ

自宅の隣に祖父母が住んでいて小さい時から可愛がってもらっていたからか、昔からご高齢の方が大好きでした。その時に将来はご高齢の方のお手伝いができたらいいな〜と、漠然とされていて、小学校の卒業文集に、将来なりたい職業で保育士か介護士と書きました。でも、漠然としたものだったので、ずっと福祉の道に進みたいと考えていたわけではありません。職業として意識して考えたのは高校卒業後の進路の時です。漠然と考えていたことを思い出し、やっぱり介護士になりたい!と思い、専門学校へ進学しました。専門学校での生活はコロナ禍だったので、今までとは違う形での学校生活でしたが、勉強や実習をすることで、介護士になりたいという気持ちも強くなりました。

好日苑を選んだ理由

専門学校にあった響会のパンフレットや広報紙を見たことがきっかけです。好日苑に興味を沸き、自分でホームページを開き、いいところだな〜と思いました。特に、職員の声を見て良いな〜と思い、応募に至っています。

入職し新館1階に配属されました

隣のユニットにはショートステイの方が利用されます。ショートステイの方は、1週間ほどの期間で自宅に帰られるので、初めの頃は名前を覚えるのが大変でしたが、利用者様と過ごす時間はとても楽しくて、やりがいを感じます。1年経って、利用者様が名前を覚えてくれていると、嬉しいですし、励みになります。

あと嬉しかったことは、入職当初は何をやっても時間が足りないと思っていましたが、1年経ち時間配分しながら仕事ができるようになったことですね。

他には、入職後の1年の間に、看取り介護を経験しました。自分が思っている以上にお看取りの方が多くには驚いています。また、コロナウイルスでのクラスターも経験し、利用者様によっては、悲しいですけど、コロナウイルスに感染してお亡くなりになってしまった方々もいました。看取り介護も含めお別れをした利用者様が本当に多く、とても辛くて悲しい経験ですが、私は普段から後悔なく利用者様と接していきたいと思っています。急にお亡くなりになると、私達職員は心がモヤモヤしてしまいます。これが心残りということだと思うのですが、ご高齢の方に関わる仕事というところでは、急逝というのは起こりうるものなので、一人一人と関わる時間を大切にして、心残りが無いように関わっていきたいです。

どんな支援者になりたいですか?

私の周りは優しく頼りになる先輩ばかりです。先程の後悔ない関わり方というところは、先輩達の姿を見て、そう思うようになりました。私もいつか頼りになる存在になりたい。実習生やいつかできる後輩に教えられるようになりたい。また、利用者様のちょっとした異変に気付ける職員になりたい。その為に、今は少しずつできることを増やしていきたいです。

表紙のことは
記念号としていつもと趣向を変えた表紙にしてみました。特別感のある77号になりました♪



ホームページも是非ご覧ください



心の小箱
をご活用下さい

(玄関ホール)
ご意見・ご要望・お気づきの点などお気軽にお寄せ下さい